

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化・終末期に向けての、その人らしい終末期を迎えられる体制・整備ができていない	重度化に対応できる施設整備 終末期ケアの実施	当グループホーム増床を機会に設備面を改善し、重度化・終末期の対応が可能になるようにする	6カ月
2	35	夜間対応の具体的な対応が十分ではない。また、近隣の地域の消防団の協力体制ができていない	マニュアル・訓練実施計画書の作成 広域消防団への協力依頼	夜間想定避難訓練の計画書を作成する。 また、広域消防署に避難訓練実施に際し、依頼する	6カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)